学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	国語	科目名	現代の国語
単位数	2		

使用教科書等　第一学習社　高等学校 改訂版 精選現代の国語

副教材等　プレミアムカラー国語便覧　常用漢字ダブルクリア　五訂版　新版小論文チャレンジノート vol1・2

学習目標	国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	4	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	4	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	2	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
社会と文化	／	○	○									／	／	／	／												／	／							／	／
実用の文章（表現の工夫）	／			○	○	○						／	／	／	／												／	／							／	／
表現の実践（文章構造）	／						○	○	○	○	○	／	／	／	／												／	／							／	／
意見を述べる	／											／	／	／	／	○	○	○									／	／							／	／
環境と科学	／											／	／	／	／				○	○	○						／	／							／	／
実用の文章（提案する・聞く）	／											／	／	／	／							○	○				／	／							／	／
表現の実践（比較する）	／											／	／	／	／									○			／	／							／	／
言語技術の実践レポート	／											／	／	／	／										○	○	／	／							／	／
人間と時間	／											／	／	／	／												／	／	○	○					／	／
認識の枠組み	／											／	／	／	／												／	／			○	○	○	○	／	／

学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	国語	科目名	言語文化
単位数	3		

使用教科書等　数研出版　改訂版 高等学校 言語文化

副教材等　プレミアムカラー国語便覧　九訂版　読解を大切にする　体系古典文法　三訂版 読解をたいせつにする体系古典文法学習ノート

学習目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。		
観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	8	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	7	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	5	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
受け継がれる古文	／	○	○	○	○							／	／	／	／												／	／							／	／
古文の世界を楽しむ	／					○	○	○	○			／	／	／	／												／	／							／	／
日本語の中に生きる漢文	／									○	○	／	／	／	／												／	／							／	／
語感を磨く	／											／	／	／	／	○	○	○									／	／							／	／
先人を思う旅	／											／	／	／	／				○	○	○						／	／							／	／
和歌による心の交流	／											／	／	／	／							○	○	○			／	／							／	／
故事と成語	／											／	／	／	／										○	○	／	／							／	／
漢詩のことば	／											／	／	／	／												／	／	○						／	／
仮名日記文学の原点	／											／	／	／	／												／	／		○	○	○			／	／
詩歌の系譜	／											／	／	／	／												／	／					○	○	／	／

学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	地理歴史	科目名	地理総合
単位数	2		

使用教科書等　帝国書院　高等学校　新地理総合　　帝国書院　新詳高等地図

副教材等　新詳地理資料 COMPLETE2026

学習目標	地理的な見方・考え方を働かせ、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。中学校社会科における学習の成果を生かし、諸資料の検証や考察の表現を通じて、近代化や国際化などの変化を地理的に捉える能力の育成を目指す。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	2	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	2	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5段階評価　　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
地図と地理情報システム		○	○																																	
結びつきを深める現代世界				○	○	○																														
生活文化の多様性と国際理解							○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○															
地球的課題と国際協力																						○	○	○	○	○										
自然環境と防災																													○	○	○					
生活圏の調査と地域の展望																																○	○	○		

学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	地理歴史	科目名	歴史総合
単位数	2		

使用教科書等　清水書院　改訂版　私たちの歴史総合

副教材等　ダイアローグ歴史総合

学習目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追求したり解決したりする広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。中学校社会科における学習の成果を生かし、諸資料の検証や考察の表現を通じて、近代化や国際化、グローバル化などの歴史的変化をとらえる能力の育成を目指す。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	6	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	3	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5段階評価　　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
結びつく世界と日本	／	○	○	○	○							／	／	／	／												／	／							／	／
国民国家と明治維新	／					○	○	○	○	○	○	／	／	／	／												／	／							／	／
第一次世界大戦と大衆文化	／											／	／	／	／	○	○	○	○	○	○						／	／							／	／
経済危機と第二次世界大戦	／											／	／	／	／							○	○	○	○	○	／	／							／	／
冷戦と世界経済	／											／	／	／	／												／	／	○						／	／
世界秩序の変容と日本	／											／	／	／	／												／	／		○	○	○	○	○	／	／

学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	数学	科目名	数学Ⅰ
単位数	3		

使用教科書等　数研出版　改訂版　新編　数学Ⅰ

副教材等　改訂版　教科書傍用　3ＴＲＩＡＬ　数学Ⅰ+A　（解答付）

学習目標	数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	10	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物、平常の授業態度等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	7	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	3	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
Ⅰ数と式	／	○	○	○	○							／	／	／	／												／	／							／	／
Ⅰ集合と命題	／										○	／	／	／	／	○											／	／							／	／
Ⅰ２次関数	／					○	○	○	○	○	○	／	／	／	／												／	／							／	／
Ⅰ図形と計量	／											／	／	／	／	○	○	○	○	○							／	／							／	／
Ⅰデータの分析	／											／	／	／	／												／	／			○	○			／	／
A場合の数	／											／	／	／	／						○	○	○				／	／							／	／
A確率	／											／	／	／	／									○	○		／	／							／	／
A図形の性質	／											／	／	／	／											○	／	／	○	○					／	／
A数学と人間の活動	／											／	／	／	／												／	／				○	○	○	／	／

学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	数学	科目名	数学Ａ
単位数	2		

使用教科書等　数研出版　改訂版　新編　数学Ａ

副教材等　改訂版　教科書傍用　3ＴＲＩＡＬ　数学Ⅰ+Ａ　（解答付）

学習目標	場合の数と確率、図形の性質及び整数の性質について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	10	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物、平常の授業態度等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	7	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	3	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
Ⅰ数と式	／	○	○	○	○							／	／	／	／												／	／							／	／
Ⅰ集合と命題	／										○	／	／	／	／	○											／	／							／	／
Ⅰ２次関数	／					○	○	○	○	○	○	／	／	／	／												／	／							／	／
Ⅰ図形と計量	／											／	／	／	／	○	○	○	○	○							／	／							／	／
Ⅰデータの分析	／											／	／	／	／												／	／			○	○			／	／
Ａ場合の数	／											／	／	／	／						○	○	○				／	／							／	／
Ａ確率	／											／	／	／	／									○	○		／	／							／	／
Ａ図形の性質	／											／	／	／	／											○	／	／	○	○					／	／
Ａ数学と人間の活動	／											／	／	／	／												／	／				○	○	○	／	／

学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	理科	科目名	化学基礎
単位数	2		

使用教科書等　啓林館　i 版　化学基礎　改訂版

副教材等　エッセンスノート　化学基礎　改訂版

学習目標
・自然の事物
・現象に関することを題材にして、基本的な理念、原理、法則を理解すること。
・実験や観察を通して、科学的な自然観を身につけること。
・物質をよく知ることにより、現代社会をより広い視野で捉え、的確な判断を下すことができるようになること。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	5	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3 段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	3	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	2	

5 段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
物質の構成	／	○	○	○								／	／	／	／												／	／							／	／
物質と化学結合	／				○	○	○					／	／	／	／												／	／							／	／
原子量・分子量	／							○	○			／	／	／	／												／	／							／	／
物質量・濃度	／									○	○	／	／	／	／	○	○										／	／							／	／
化学反応式	／											／	／	／	／			○	○	○							／	／							／	／
酸と塩基	／											／	／	／	／						○	○	○	○	○		／	／							／	／
酸化還元反応	／											／	／	／	／											○	／	／	○	○					／	／
酸化還元の応用	／											／	／	／	／												／	／			○	○	○	○	／	／

学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	保健体育	科目名	体育
単位数	3		

使用教科書等　大修館　現代高等保健体育　改訂版

副教材等　デジタル版ステップアップ高校スポーツ(アプリ版)

学習目標　各種の運動の合理的な実践を通して運動技能を高める。強靱な心身の発達を促すとともに公平、公正、協力などの態度を育てる。生涯を通じて継続的に運動する能力と態度を育てる。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	3	技能テスト、レポート、体育理論（プリント)、授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	3	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	4	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
集団行動・新体力テスト		○	○	○	○	○																														
トレーニング				○	○	○	○	○	○																											
選択種目				○	○	○	○	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										
選択球技																				○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○		
城陽体操										○	○					○	○	○	○	○																
長距離走																									○	○			○	○	○					
体育理論					○											○																				

学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	保健体育	科目名	保健
単位数	1		

使用教科書等　大修館　現代高等保健体育　改訂版

副教材等　現代高等保健体育ノート

学習目標　個人及び社会生活における健康・安全について理解を深め、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	5	定期考査、課題発表、レポート、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	2	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	3	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
現代社会と健康 安全な社会生活	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
1-1、健康の考え方と成り立ち																○	○	○	○	○																
1-2、私たちの健康のすがた																○	○	○	○		○															
1-3、生活習慣病の予防と回復																○	○	○	○			○														
1-4、がんの原因と予防																○	○	○	○										○							
1-5、がんの治療と回復																○	○	○	○										○							
1-6、運動と健康																○	○	○	○											○	○					
1-7、食事と健康																○	○	○	○											○	○					
1-8、休養・睡眠と健康																○	○	○	○											○	○					
1-9、喫煙と健康						○	○									○	○	○	○																	
1-10、飲酒と健康							○	○								○	○	○	○																	
1-11、薬物乱用と健康								○	○							○	○	○	○																	
1-12、精神疾患の特徴										○	○					○	○	○	○																	
1-13、精神疾患の予防										○	○					○	○	○	○																	
1-14、精神疾患からの回復										○	○					○	○	○	○																	
1-15、現代の感染症																○	○	○	○				○	○												
1-16、感染所の予防																○	○	○	○					○	○											
1-17、性感染症・エイズとその予防																○	○	○	○						○	○										
1-18、健康に関する意思決定・行動選択																○	○	○	○															○		
1-19、健康に関する環境づくり																○	○	○	○															○		
2-1、事故の現状と発生要因																○	○	○	○												○	○				
2-2、安全な社会の形成																○	○	○	○												○	○				
2-3、交通における安全																○	○	○	○												○	○				
2-4、応急手当の意義とその基本		○	○													○	○	○	○																	
2-5、日常的な応急手当			○	○												○	○	○	○																	
2-6、心肺蘇生法				○	○											○	○	○	○																	

※９月から１０月上旬までは課題発表学習を実施

学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	芸術	科目名	音楽Ⅰ
単位数	2		

使用教科書等　教育芸術社　MOUSA 1

副教材等

学習目標	音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	1	課題、提出物（ワークシート等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	1	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

題材	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
いろいろな発声		○	○																																	
音符の起源と種類、読み方				○	○	○	○																													
歌の楽しみ								○	○	○	○																									
ギター演奏の基礎																○	○	○	○																	
器楽アンサンブルⅠ																				○	○	○	○	○	○	○										
器楽アンサンブルⅡ																													○	○	○	○	○	○		

学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	芸術	科目名	美術Ⅰ
単位数	2		

使用教科書等　光村図書出版　美術 1

副教材等

学習目標	美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	1	課題、提出物（ワークシート・レポート等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3 段階（A,B,C)で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	1	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5 段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
素描	／	○	○	○	○	○						／	／	／	／												／	／							／	／
絵画	／						○	○	○	○	○	／	／	／	／												／	／							／	／
デザイン	／											／	／	／	／	○	○	○	○	○							／	／							／	／
版画	／											／	／	／	／						○	○	○	○	○	○	／	／	○	○					／	／
造形	／											／	／	／	／												／	／			○	○	○	○	／	／

学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	芸術	科目名	書道Ⅰ
単位数	2		

使用教科書等　光村図書出版　書Ⅰ

副教材等　硬筆レッスン帳

学習目標　書道の幅広い臨書・創作活動を通して、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美的体験を豊かにし、感性を高め、書道文化についての理解を深めることを目指す。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	1	授業中の提出課題、授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	1	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
書へのいざない	／	○										／	／	／	／												／	／							／	／
名札の制作	／		○	○	○							／	／	／	／												／	／							／	／
楷書の学習Ⅰ	／					○	○	○	○			／	／	／	／												／	／							／	／
ペン習字	／									○	○	／	／	／	／												／	／							／	／
楷書の学習2（刻字）	／											／	／	／	／	○	○	○	○								／	／							／	／
行書の学習	／											／	／	／	／					○	○	○	○	○	○	○	／	／							／	／
仮名の学習	／											／	／	／	／												／	／	○	○	○				／	／
仮名の書の創作	／											／	／	／	／												／	／				○	○	○	／	／

学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	外国語	科目名	英語コミュニケーションⅠ
単位数	3		

使用教科書等　啓林館　Revised ＬＡＮＤＭＡＲＫ Fit English Communication Ⅰ

副教材等　WORD　MEISTER　３０００　改訂版　LANDMARK Fit English Communication Ⅰ WORKBOOK

学習目標	「聞くこと」,「読むこと」,「話すこと［やり取り］」,「話すこと［発表］」,「書くこと」の複数の領域を結び付けて統合した言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり、伝え合ったりすることができるようになる。また、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	3.5	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	3.5	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	3	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
Lesson1	／	○	○	○								／	／	／	／												／	／							／	／
Lesson2	／				○	○	○					／	／	／	／												／	／							／	／
Lesson3	／							○	○	○		／	／	／	／												／	／							／	／
Lesson4	／										○	／	／	／	／	○	○	○									／	／							／	／
Lesson5	／											／	／	／	／			○	○	○	○						／	／							／	／
Lesson6	／											／	／	／	／							○	○	○	○		／	／							／	／
Lesson7	／											／	／	／	／										○	○	／	／	○	○					／	／
Lesson8	／											／	／	／	／												／	／			○	○	○	○	／	／

学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	外国語	科目名	論理・表現Ⅰ
単位数	3		

使用教科書等　三省堂　MY WAY Logic and Expression I New Edition

副教材等　MY WAY Logic and Expression I　WORKBOOK

学習目標	英文法や英語の論理展開、日本語との違いを理解し、表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。様々な言語活動を通して、「話すこと［やり取り］」、「話すこと［発表］」、「書くこと」を中心とした発信能力をはぐくみ、論理の構成や展開を工夫して話したり書いたりして伝える又は伝え合うことなどができるようになる。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	3	定期考査、課題、確認テスト（小テスト）、提出物（ノート・ワークブック等）、平常の授業態度（出席状況・授業や活動への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	3	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	4	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
Lesson 1	／	○	○	○								／	／	／	／												／	／							／	／
Lesson 2	／			○	○	○						／	／	／	／												／	／							／	／
Lesson 3	／					○	○	○				／	／	／	／												／	／							／	／
Lesson 4	／							○	○	○		／	／	／	／												／	／							／	／
Lesson 5	／									○	○	／	／	／	／	○	○										／	／							／	／
Lesson 6	／											／	／	／	／			○	○	○							／	／							／	／
Lesson 7	／											／	／	／	／						○	○	○				／	／							／	／
Lesson 8	／											／	／	／	／								○	○	○		／	／							／	／
Lesson 9	／											／	／	／	／											○	／	／	○	○	○				／	／
Lesson 10	／											／	／	／	／												／	／			○	○	○	○	／	／

学年	1	コース名	スタンダード
教科名称	情報	科目名	情報Ⅰ
単位数	2		

使用教科書等　東京書籍　新編情報Ⅰ

副教材等　新編情報Ⅰ資料ノート

学習目標	情報の特徴と情報化の社会に及ぼす影響を理解し、コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識と技能を習得する。情報を主体的に活用しようとする態度を身につける。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	1	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	1	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
情報で問題を解決する	／	○	○									／	／	／	／												／	／							／	／
情報を伝える	／			○	○	○	○					／	／	／	／												／	／							／	／
情報を伝える（日本語ワープロソフトの操作）	／							○	○	○	○	／	／	／	／												／	／							／	／
コンピュータを活用する	／											／	／	／	／	○	○	○	○								／	／							／	／
コンピュータを活用する（表計算ソフトの操作）	／											／	／	／	／					○	○	○	○	○	○	○	／	／							／	／
データを活用する（プログラムの基本構造１）	／											／	／	／	／												／	／	○	○	○				／	／
データを活用する（プログラムの基本構造２）	／											／	／	／	／												／	／				○	○	○	／	／